

MA-500-JA 白熱灯調光器 (100 V～ 500 W 片切り 3路配線対応)
 MA-R-JA マエストロ調光器専用子器 (100 V～ 3路配線対応)

MRF6-500M 無線受信対応白熱灯調光器 (100 V～ 500 W 片切り 3路配線対応)
 MRF6-8S-DV 無線受信対応電子スイッチ (100 V～ 8 A 片切り 3路配線対応)
 (200 V～ 8 A 片切り 3路配線非対応)
 HD-RS-JA マエストロ電子スイッチ専用子器 (100 V～ 3路配線対応)

重要事項: 必ず本書をお読みになってから取り付けて下さい。

- 該当する国または地域の電気開運法規すべてに従って取付けを行って下さい。
- 3路/4路配線では、調光器/電子スイッチ1台につき、使用できる調光機能付専用子機/専用子機スイッチは9個までです。
- 総負荷が、ご使用の製品の負荷低減チャートを超える場合は、使用しないで下さい。
- 同じシステム内で、MRF、MRF2、MRF6の各照明コントロール機器を、同時に使用しないで下さい。これらの製品は互いに対応していません。ご不明な点はルートロン テクニカル サポートセンターまでお問い合わせ下さい。
- 調光器は垂直に取り付けて下さい。適切な取り付け方向は調光器に示されている矢印マークで確認できます。
- 警告: 感電の危険があります。すべての回路の電源を切ってから取り付けて下さい。電源を入れたまま配線すると、人身事故や死亡事故および調光器/電子スイッチの重大な損傷につながる恐れがあります。**
- マエストロワイヤレス調光器・電子スイッチはワイヤレスリモコンを使用することで、最大10台まで連動するように設定できます。
- スイッチボックスの推奨奥行きは深型(40mm)以上です。
- 調光器/電子スイッチと最も近い調光機能付専用子機/専用子機スイッチ間の最大配線長は76mです。
- 動作時許容温度は0℃から40℃です。
- 屋内使用専用です。
- 動作時に調光器や電子スイッチを触ると暖かく感じます。また、かすかなうなり音が発生しますが正常な動作状態です。
- 調光器、調光機能付専用子機、電子スイッチまたは専用子機スイッチを塗装しないで下さい。
- お手入れの際は湿ったやわらかい布で清掃して下さい。化学系の洗浄液などは絶対に使用しないで下さい。

本調光器に関するその他の注意事項

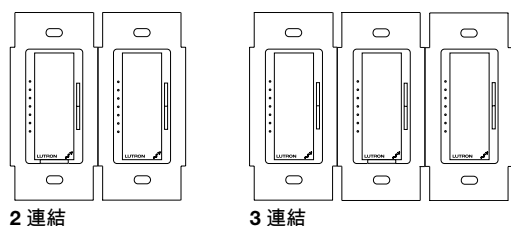
- 本調光器を取り付けする際過熱やその他の機器への損傷を防ぐため、出力側にコンセント、モーター付器具、蛍光灯器具、低電圧器具、トランス付器具を接続しないで下さい。
- 本調光器には一般に市販されている3路・4路スイッチを接続することはできません。必ずルートロンの調光機能付専用子機(MA-R-JA)をご使用下さい。
- 本調光器は50W以上の最低負荷容量が必要となります。
- 電磁トランス付きローボルト照明には、本調光器は使用しないで下さい。

本電子スイッチに関するその他の注意事項

- 本電子スイッチを取り付けする際過熱やその他の機器への損傷を防ぐため、出力側にコンセント等の受け口をつけて器具を配線しないで下さい。
- 本電子スイッチには一般に市販されている3路・4路スイッチを接続することはできません。必ずルートロンの専用子機スイッチ(HD-RS-JA)をご使用下さい。
- 本電子スイッチを白熱灯・ハロゲン電球で使用するさい、25W以上の最低負荷容量が必要となります。
- 本電子スイッチを蛍光灯・LED電球等で使用するさい、50W以上の最低負荷容量が必要となります。
- LEDや蛍光灯を本電子スイッチで使用する場合は必要に応じて低負荷インターフェース(LUT-LBX)をご使用ください。
- 本電子スイッチに汎用ファンと照明負荷を混在し接続するさい、総負荷容量は汎用ファンの定格を超えないようにしてください。

調光器を連結して取り付ける

同一のスイッチボックス内で2個以上の調光器を連結すると最大総負荷容量が下がります。専用子機調光器には負荷低減は必要ありません。右記の調光器の負荷低減チャートをご覧ください。



2 連結

3 連結

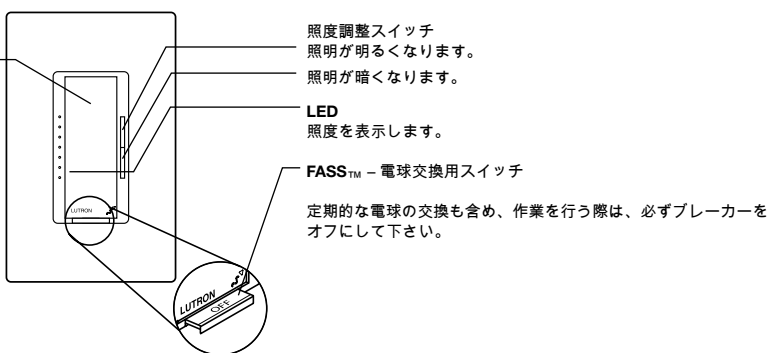
調光器を接続するさいの負荷容量一覧

モデル	負荷	単独使用	端使用 (2 連接または 3 連接の両端での使用)	中央使用 (3 連接の中央での使用)
MA-500-JA	白熱灯・ハロゲン電球	500 W	400 W	300 W
MRF6-500M		500 W	400 W	300 W

調光器の操作

タップボタンオプション

- 調光器がオフのときに1回押す: あらかじめ設定した照度にスムーズに調光されます。
- 調光器がオンのときに1回押す: 照明がスムーズに消灯します。
- すばやく2回押す: 最大の照度になります。
- 調光器がオンのときに押し続ける: 調光器がオフになる度に徐々に消灯する(フェードオフ)機能を、オンにすることができます。タップボタンが押されている間はLEDが点滅を開始しますが、この点滅は、消灯までのフェード時間が20秒になっていることを示します。



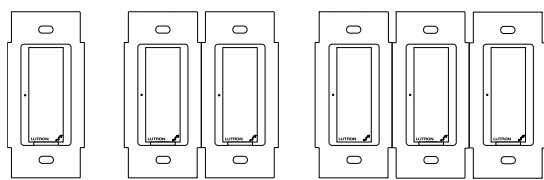
調光器を複数ワイヤレス接続する場合 (ワイヤレス対応調光器のみ)

複数のマエストロワイヤレス調光器を、一つのワイヤレスコントローラで操作する場合の動作は下記となります。

- ワイヤレスコントローラーの[オン]ボタンを押すと、すべての調光器/スイッチが全開オンになります。
- ワイヤレスコントローラーの[オフ]ボタンを押すと、すべての調光器/スイッチが完全にオフになります。
- ワイヤレスコントローラーの[アップ]ボタンを押すと、すべての調光器がオンになり、照明が徐々に明るくなります。
- ワイヤレスコントローラーの[ダウン]ボタンを押すと、すべての調光器が照明を徐々に暗くします。

電子スイッチを連結して取り付ける

同一のスイッチボックス内で2個以上の電子スイッチを連結すると最大負荷容量が下がります。専用子機スイッチには負荷低減は必要ありません。右記の電子スイッチの負荷低減チャートをご覧ください。



単体

2 連結

3 連結

電子スイッチを接続するさいの負荷容量一覧

モデル	負荷タイプ	単体	2 連結	3 連結
MRF6-8S-DV (100 V～)	ハロゲンランプ/白熱灯/電子トランス付ローボルト球	800 W	800 W	700 W
	電磁トランス付ローボルト*	800 VA / 600 W	800 VA / 600 W	700 VA / 600 W
	蛍光灯/LED	8 A	8 A	7 A
	汎用ファン	300 W	300 W	300 W
MRF6-8S-DV (200 V～)	電磁トランス付ローボルト*	1 600 VA / 1 200 W	1 600 VA / 1 200 W	1 400 VA / 1 100 W
	蛍光灯	8 A	8 A	7 A

* 電磁トランスの最大許容はトランスの性能によって決まりますが、一般的にはトランス最大容量の70%～85%です。お使いのトランスの性能につきましては、照明器具またはトランスのメーカーにお問い合わせ下さい。電磁トランスの定格容量合計がスイッチの定格容量を超えないようにして下さい。

電子スイッチを操作する

タップボタンオプション

- ユニットがオフの時に1回押す: コントロール対象の負荷がオンになります。
- ユニットがオンの時に1回押す: コントロール対象の負荷がオフになります。
- LED:** 電子スイッチがオンになると明るく点灯し、電子スイッチがオフになるとナイトライトとして機能するため、弱く光ります。(専用子機スイッチにはありません)。



電子スイッチを複数ワイヤレス接続する場合 (ワイヤレス対応電子スイッチのみ)

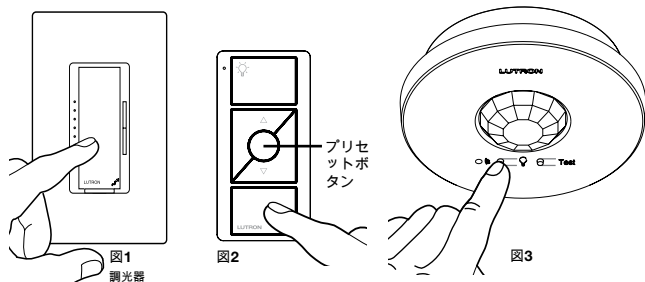
複数のマエストロワイヤレス電子スイッチを、一つのワイヤレスコントローラで操作する場合の動作は下記となります。

- ワイヤレス調光コントローラーの[オン]ボタンを押すと、一部がすでにオンまたはオフになっているかどうかに関わらず、すべての電子スイッチをオンにします。
- ワイヤレスコントローラーの[オフボタン]を押すと、すべての電子スイッチが完全にオフになります。
- ワイヤレスコントローラーの[アップボタン]を押すと、すべての電子スイッチがオンになります。

セットアップする

重要: ワイヤレス コントローラーまたはセンサーは、調光器/電子スイッチにワイヤレス接続してからご使用下さい。

- 1 調光器/電子スイッチのタップボタンを(図1)を約6秒間押し続けます。LEDがゆっくり点滅を開始したらボタンから手を離し、ステップ2に移ります。
- 2 ワイヤレス コントローラーの一番下のボタン(図2)またはセンサーのQボタン(図3)を、約6秒間押し続けます。
- 3 調光器/電子スイッチがワイヤレス コントローラーまたはセンサーを認識すると、LEDと負荷が3回点滅し、調光器/電子スイッチのセットアップモードが終了します。
- 4 ステップ1~3を繰り返し、同じ調光器/電子スイッチで使用する複数のワイヤレス コントローラーまたはセンサーをワイヤレス接続します。ステップ1~3を繰り返し、複数の調光器/電子スイッチで使用する1台のワイヤレス コントローラーまたはセンサーをワイヤレス接続します。
- 5 照明レベルをプリセットとして保存するには、そのワイヤレス コントローラーで制御するすべての調光器/電子スイッチを、設定する照明レベルに調整し、ワイヤレス コントローラーの[プリセット] ボタンを調光器/電子スイッチのLEDが点滅をやめるまで、約6秒間押し続けます。プリセットの照明レベルが設定されると、[プリセット] ボタンを押せば、各調光器/電子スイッチが設定したレベルに照明を調光します。



取付方法

- 1 電源をオフにする
ブレーカーをオフにします。



警告 感電の危険があります。ケガや死亡事故につながる恐れがありますので、ユニットを取り付ける前に、ブレーカーをオフして下さい。

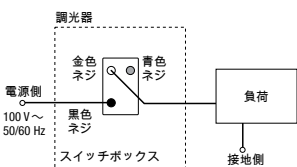
- 2 配線する
直径 1.6 mm または 2.0 mm の銅線を使用して下さい。プッシュインコネクタ(差し込み端子)をご使用のさいは直径 1.6 mm の銅線のみとなります

調光器を配線する

単体での使用 (100 V~のみ)

調光器の片切り配線図

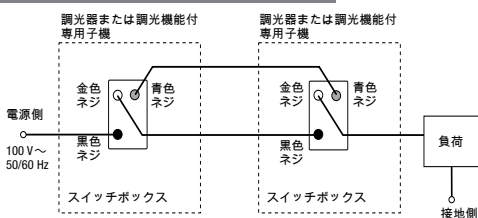
下図に従い調光器を配線して下さい:



3 路配線 (100 V~のみ)

調光器の3 路配線図

下図に従い調光器を配線して下さい:

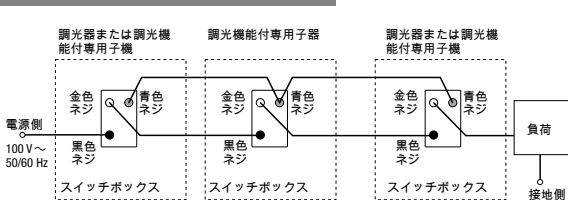


1個所は調光器、もう1個所は調光機能付専用子器

4 路配線 (100 V~のみ)

調光器の4 路配線図

下図に従い調光器を配線して下さい:



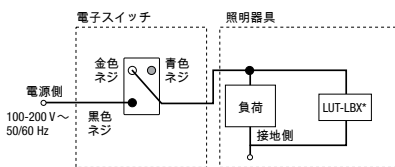
1個所を調光器、その他2か所は調光機能付専用子器。調光器は必ず電源側か負荷側に取り付けてください。調光器は中間での使用はできません。1台の調光器で最大9個の調光機能付専用子器を接続できます。

電子スイッチを配線する

単体での使用 (100 V~ または 200 V~)

電子スイッチの片切り配線図

下図に従い電子スイッチを配線して下さい:

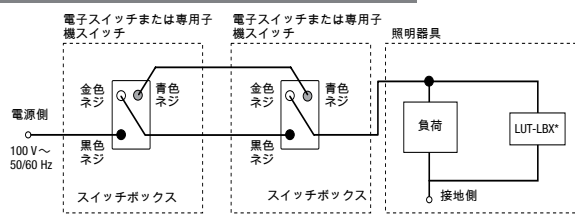


* 必要に応じて LUT-LBX を取り付けます。取り付け方法に関しては LUT-LBX の説明書を参照ください。

3 路配線 (100 V~のみ)

電子スイッチの3 路配線図

下図に従い電子スイッチを配線して下さい:



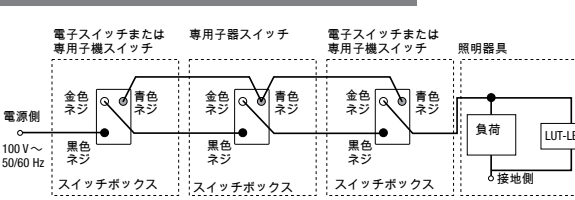
一箇所を電子スイッチに取り替え、もう一箇所を専用子機スイッチに取り替えます。

* 必要に応じて LUT-LBX を取り付けます。取り付け方法に関しては LUT-LBX の説明書を参照ください。

4 路配線 (100 V~のみ)

電子スイッチの4 路配線図

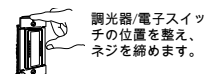
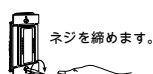
下図に従い電子スイッチを配線して下さい:



1個所を電子スイッチ、その他2か所は専用子器スイッチ。電子スイッチは必ず電源側か負荷側に取り付けてください。電子スイッチは中間での使用はできません。1台の電子スイッチで最大9個の専用子器スイッチを接続できます。

* 必要に応じて LUT-LBX を取り付けます。取り付け方法に関しては LUT-LBX の説明書を参照ください。

- 3 調光器・電子スイッチを取り付ける
電線を整えながら丁寧にスイッチボックスに入れ、調光器/電子スイッチ(および調光機能付専用子機/専用子機スイッチ)を取り付けて位置を整えます。ウォールプレート(別売りの場合もございます)を取り付けます。



- 4 電源をオンにします
ブレーカーをオンにして動作確認と設定等を行います。



トラブルシューティング

トラブル	考えられる原因
負荷がオンにならない、またはLEDが点灯しない。	<ul style="list-style-type: none"> 調光器/電子スイッチ(または調光機能付専用子機/専用子機スイッチ)のFASS™スイッチがオフの位置になっている。電球が切れている。 ブレーカーがオフになっているかトリップしている。 ファン(換気扇)側のスイッチが入っていない。 負荷が正しく取り付けられていない。 負荷が最低負荷容量を下回っている。 誤配線。
無線ワイヤレスコントローラーまたはセンサーに照明が反応しない。	<ul style="list-style-type: none"> 調光器/電子スイッチがワイヤレスコントローラーを認識していない。「セットアップ」の項目をご覧下さい。 調光器/電子スイッチはすでにコントロールの信号を受信して反応しているが、またはワイヤレスコントローラーまたはセンサーが呼び出している照明レベルになっている。 ワイヤレスコントローラーまたはセンサーが操作可能範囲外にある。 ワイヤレスコントローラーまたはセンサーのバッテリー残量が少ない。 ワイヤレスコントローラーまたはセンサーのバッテリーが正しくセットされていない。
ワイヤレスコントローラーまたはセンサーを接続するためにセットアップモードにして、LEDが点滅する。	<ul style="list-style-type: none"> 1台の調光器/電子スイッチに接続できる最大数のワイヤレスコントローラーまたはセンサーがすでに接続されている。(ワイヤレスコントローラーやセンサーをこれ以上追加することができません。)すでに接続しているワイヤレスコントローラーまたはセンサーの接続を解除するには、ワイヤレスコントローラーまたはセンサーの[オン]ボタンを3回押し、3回目を3秒間押し続けると、さらに3回押しします。これにより接続されていた調光器/電子スイッチはすべて解除されます。
照明の点灯が継続しない、またはLEDがつきり点灯しなかったり、点滅する。	<ul style="list-style-type: none"> 渡り線(青色ネジ間の配線)が誤配線になっている。

テクニカルサポート

本製品の取付けや操作についてご不明な点がある場合は、ルートロン テクニカル サポートセンターまでお問い合わせください。
03.5575.8411 日本国内
www.lutron.com/japan
www.lutron.com

限定保証

ルートロンアスカ株式会社は、その裁量により、ご購入より1年間を限度として、ルートロンアスカ株式会社の責めに帰すべき事由により生じた製造上の欠陥のある本製品の不具合、本製品の不具合により本製品を除く修理または交換いたします。修理または交換にあたっては、不具合の生じたユニットをルートロンアスカ株式会社に返送していただく必要があります。詳細については、ルートロンアスカ株式会社までお問い合わせください。

本製品の保証は、本条項記載のものに限られます。本製品の保証の対象からは、取り付け、配線、取り外し、誤用、乱用、不十分・不適切な修理に起因する本製品の不具合、本製品の不具合により本製品以外の生命、身体、財産に生じた損害、特別の事情から生じた損害、逸失利益は除かれます。また、ルートロンアスカ株式会社が、本製品の製造上の欠陥に起因して生じた損害につき負う責任は、本製品の購入価格を限度とします。

本製品の保証に関する準拠法は、日本法とします。本製品の不具合から生じた紛争については、東京地方裁判所を、第一審における専属的合意管轄裁判所とします。

Lutron、マエストロワイヤレス、Lutron 社ロゴは Lutron Electronics Co., Inc. の登録商標であり、FASS は商標です。

©2012 Lutron Electronics Co., Inc.